

# 旧秋田藩主佐竹氏別邸(如斯亭)庭園 歴史散策マップ

Historical Walks of Joshitei Garden:  
the villa of Satake clan, former Akita domain



**如斯亭庭園周辺の文化財と散策コース**  
Cultural properties and walking route around the garden of Joshitei

- 1 久保田城跡コース** 所要時間1時間30分  
如斯亭庭園・旭川土手沿いの道・鑑の松・八幡坂・①久保田城跡(千秋公園)
- 2 天徳寺コース** 所要時間1時間30分  
如斯亭庭園・⑤泉福院・④中山篤義の墓・③天徳寺
- 3 三吉神社コース** 所要時間2時間00分  
如斯亭庭園・⑥白馬寺・⑦平田篤胤の墓・正洞院の墓・⑧関信寺・⑨太平山三吉神社

**国指定名勝**  
**旧秋田藩主佐竹氏別邸(如斯亭)庭園**  
The national scenic spot  
The garden of Joshitei: the villa of Satake clan, former Akita domain

江戸時代の元禄年間に、秋田藩3代藩主佐竹義処が家臣の大嶋家に土地を与え整備された別荘をはじめるとし、当初は「得月号」と呼ばれていました。

その後、9代藩主佐竹義和が、藩主の御休所として園内十五景を整備し、「如斯亭」と名付け、賓客をもてなす場や藩内外の文人墨客の交流の場として利用されました。

如斯亭庭園は、室町時代以来の回遊式庭園の姿を色濃く残す名園とされ、東北地方の大名庭園およびその文化を知るうえで貴重な文化遺産です。

**利用案内**

開園時間 午前9時～午後4時30分  
※冬期(12月～3月)は午前9時30分～午後4時

休園日 年末年始(12月29日～1月3日)

入園料 一般210円 団体160円(20名以上) 高校生以下無料  
身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方およびその介護者1名は無料(手帳をご提示ください)  
年間入園券520円

アクセス [バ] 秋田駅からバスで約10分  
「秋田温泉線」もしくは「仁利リゾート公園線」でバス停「からみでん」もしくは「扇田」下車、徒歩5分  
[自動車] 秋田中央ICもしくは秋田北ICから車で約15分  
駐車場15台分あり



## ① 久保田城跡(千秋公園)



久保田城は、慶長7年(1602)の国替えで秋田入りした、佐竹氏の居城として築かれた平山城です。明治時代に長岡安平が近代公園として整備し、現在は千秋公園(市指定名勝)として市民の憩いの場となっています。

久保田城御櫓では、久保田城や佐竹氏に関する歴史資料をみることができます。

## ② 鑑の松



佐竹氏が寛永8年(1631)に、城下の町割りに着手した際に付帯工事として松並木を植栽したものと思われます。今では松並木は現存せず、「鷹の松」とともに当時をしのばせる貴重な樹木となっています。

## ③ 天徳寺

※2023年まで本堂等大修理中



天徳寺は、秋田藩主佐竹家の菩提寺です。

佐竹氏の国替えによって当初榎山金照寺山の麓に建てられましたが、寛永元年(1624)に火災にあい、翌2年に現在地に移築されました。延宝4年(1676)に再び火災にあい、同5~6年に1万石の巨費を投じ再建されました。

## ④ 中山箒叢の墓



中山箒叢は、江戸時代中期の儒者です。

享保13年(1728)に久保田に生まれ、医師であった箒叢を8代藩主佐竹義敦が京に留学させました。帰秋後に総奉行、寛政5年(1793)に藩校明道館(のちの明德館)の初代祭酒(学長)になりました。

寛政5年(1793)に藩校明道館(のちの明德館)の初代祭酒(学長)になりました。

## ⑤ 泉福院



泉福院は、江戸時代前期に五庵山における熊野信仰の修験者たちによって開かれた真言宗の寺院です。本尊は不動明王三尊立像(市指定文化財)で、大日如来座像(県指定文化財)とともに地元の方々に大切に祀られています。

一般公開はしていませんが、境内には多くの石碑があります。

## ⑥ 白馬寺



白馬寺は開創に二説あり、常陸国太田にあった真言宗太平山常樂寺を、天徳寺開山幻室伊達が改宗して経来山白馬寺とし、天正元年(1573)に佐竹東家3代義久が始祖政義を開基に勧請したと伝えられています。

また、天正元年に始祖の政義が、天徳寺3世護宗洞守を勧請して開山したという説もあります。

元禄年間に火災にあい、現在の本堂は享保11年(1726)の再建です。

## ⑦ 平田篤胤の墓・正洞院の墓



平田篤胤は江戸時代後期の国学者で、国学四大人の一人と呼ばれています。安永5年(1776)に久保田城下に生まれ、20歳で江戸へ出ました。

神道を原点とした日本古来の精神に帰ろうとする国学に強い関心を持ちましたが、その思想が江戸幕府のおそれるところとなり、秋田への帰還命令が出され、天保14年(1843)に68歳で病没しました。

正洞院は、初代秋田藩主佐竹義宣の夫人で、文弱に流れた義宣を戒めるために自害したと伝えられています。

## ⑧ 閼信寺



閼信寺には、慶長7年(1602)の国替えで秋田入りした佐竹義宣の父・義重とともに、一族や重臣が眠っています。

寺宝に秋田市指定文化財の十一面観音があります。秋田三十三観音2番札所となっています。

## ⑨ 太平山三吉神社



秋田市のシンボル太平山の頂上に奥宮、広面赤沼に里宮が鎮座します。通称みよしさん・さんきちさん。

今を去る約1,300年前の天武天皇2年(673)5月に役の小角が創建したと伝えられ、延暦20年(801)に坂上田村麻呂東夷征討の際、戦勝を祈願して堂宇を建立し、再興したと伝えられています。

お問い合わせ

旧秋田藩主佐竹氏別邸(如斯亭)庭園

TEL.018-834-6300 FAX.018-834-6312